03 Futures Session

先物セッション

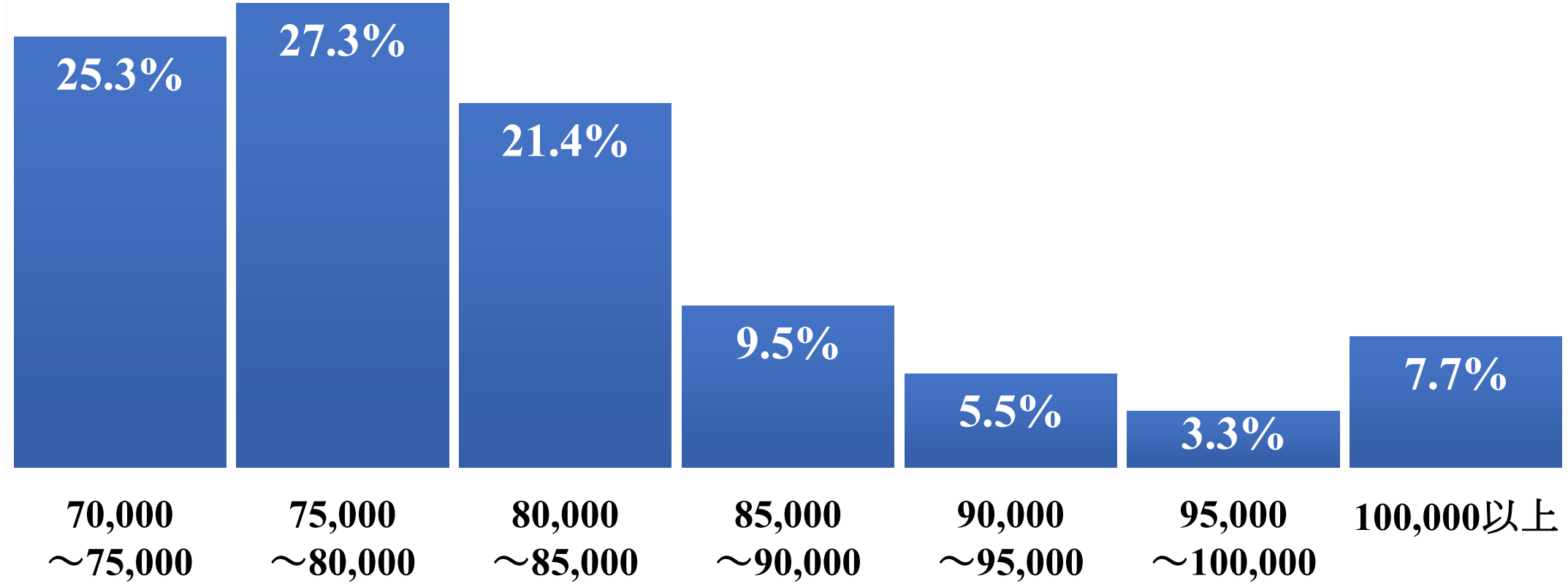
初心者におすすめ！
TOPIX先物

株式会社シンプレクス・インスティテュート代表取締役
伊藤 祐輔 氏

2026年 12月末までの日経平均高値予想

アンケート期間：2026年 6月18日～ 6月22日

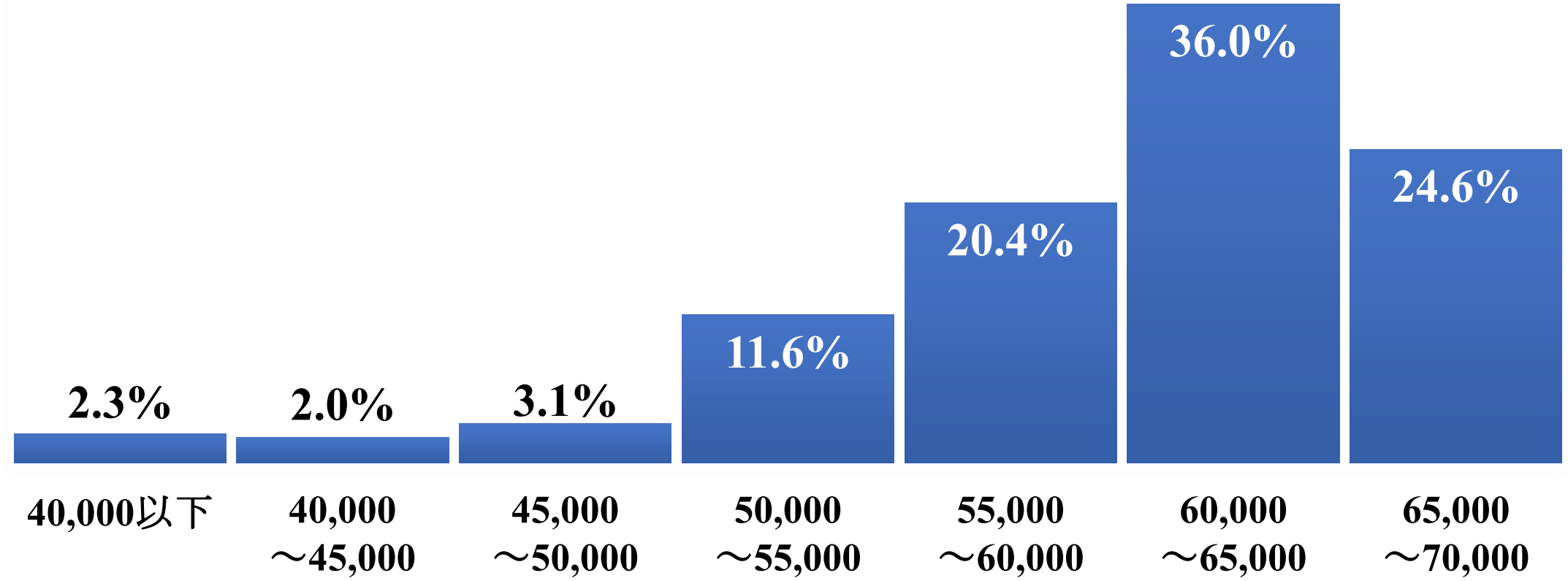
対象者：SBI証券口座保有者（2,459名）



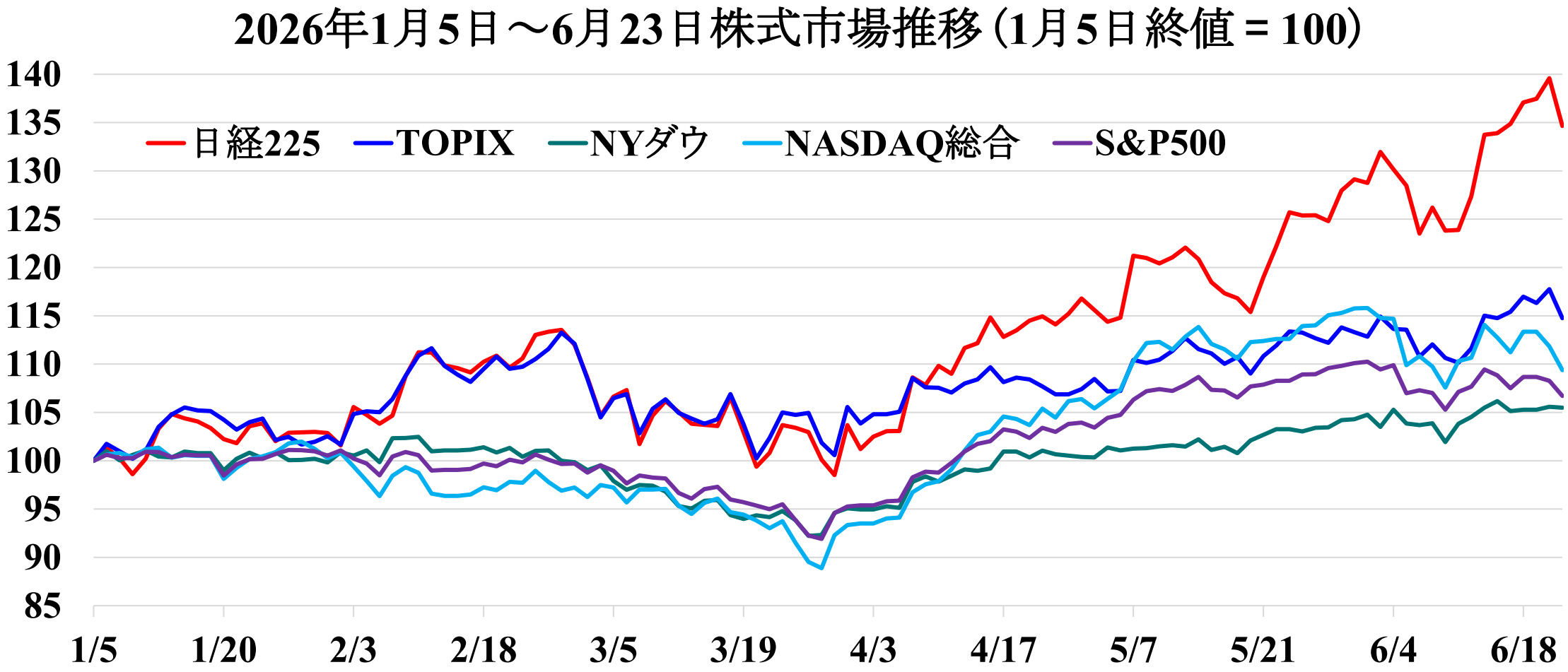
2026年 7月から12月末までの日経平均安値予想

アンケート期間：2026年 6月18日～ 6月22日

対象者：SBI証券口座保有者（2,459名）



高パフォーマンスの「日経平均」!?



「日経平均」と「TOPIX」の特徴の違い

日経平均（日経平均株価）の特徴

（1）日本経済新聞社が選択した225銘柄

（2）構成銘柄の株価の単純平均から算定

（3）値がさ株（株価が高い銘柄）とIT銘柄の影響大

TOPIX（東証株価指数）の特徴

（1）東京証券取引所プライム市場を中心とする幅広い銘柄を対象

2026年5月末時点で1,641銘柄

（2）構成銘柄の時価総額総和から算定

（3）大型株（時価総額の大きい銘柄）の影響大

「日経平均」と「TOPIX」の動きの違い

	TOPIX		日経平均		TOPIXでの
順位	銘柄	構成比率	銘柄	構成比率	構成比率
1	三菱UFJFG	3.34%	アドバンテスト	11.51%	1.62%
2	トヨタ自動車	3.07%	ファーストリテイリング	9.99%	1.00%
3	日立製作所	2.37%	東京エレクトロン	7.53%	1.79%
4	三井住友FG	2.26%	ソフトバンクグループ	7.08%	1.92%
5	ソニーグループ	2.05%	TDK	2.45%	0.48%
6	三菱商事	2.01%	信越化学工業	2.05%	1.23%
7	ソフトバンクグループ	1.92%	フジクラ	2.03%	0.91%
8	東京エレクトロン	1.79%	ファナック	1.94%	0.63%
9	みずほFG	1.79%	KDDI	1.75%	0.69%
10	三井物産	1.69%	イビデン	1.52%	0.33%

2026年 4月 末時点

指数に影響を与える構成銘柄に大きな違いがある

「TOPIX」と「日経平均」のボラティリティ

採用銘柄数は「日経平均」より「 TOPIX」の方が多いので,「TOPIX」のボラティリティは相対的に低くなりやすい（分散効果）
また「日経平均」の算定方式（株価の単純平均）の特性で,「日経平均」は株価の高い（値がさ株）構成銘柄の影響が強く出る
そのため「日経平均」の値動きは上振れと下振れが共に大きい
実際, 2026年 1月5日から 6月23日までのボラティリティ（年率換算）を計算すると「日経平均」のボラティリティは **31.6%**で,「TOPIX」のそれは **24.4%**とかなり小さくなることがわかる

先物「ミニTOPIX」の存在

「日経225ミニ」と「ミニTOPIX」の比較

2026年6月23日	終値	売買代金	証拠金（買）
ミニTOPIX	3,994.00	3,994,000円	242,844円
日経ミニ	69,780	6,978,000円	533,215円

「ミニTOPIX」の売買代金は「日経225ミニ」の 57%であるが必要証拠金は 46%であるので，資金効率の向上を図ることが可能となる

また，「TOPIX」のボラティリティが「日経平均」のそれより低いので
大きな損失を被る可能性を相対的に抑えやすい

これから先物を始めたい方にとって「ミニTOPIX」は選択肢のひとつ

「ミニTOPIX」の応用

NTレシオ：「日経平均」と「TOPIX」のパフォーマンスの違いを使う戦略

実例：

	建玉	2026年5月25日	2026年6月22日	損益（円）	損益合計（円）	証拠金概算（円）
日経micro	6	63,475	72,880	564,300	401,800	130,000
ミニTOPIX	-1	3,950.50	4,113.00	-162,500		

この戦略の特徴は，ロングとショートを組合わせるので証拠金が低い

注）詳しくは SBI証券主催の「伊藤先生の先物・オプション取引講座」の
アーカイブ動画参照）

先物・オプションの勉強法

何事も「実力 = 知識 × 経験」であることを踏まえれば

(1) SBI証券主催の「伊藤先生の先物・オプション取引講座」を受講する

ビギナーコース：毎月 第 3水曜日19時～

アドバンスドコース：毎月 第 3水曜日20時～

注）終了時刻は受講者みなさんの「質問の数」で決まる

(2) 上記セミナーで学んだ取引手法を実際に少額から始めてみる

(3) 同時に「ニュース」を読み込んで相場観を磨く訓練をする

講師プロフィール

伊藤祐輔（いとうゆうすけ）

株式会社シンプレクス・インスティテュート　代表取締役

1976年早稲田大学理工学部数学科卒業, **1983**年同大学大学院理工学研究科後期課程修了

偏微分方程式論の研究活動のかたわら数学教育を続ける

1989年ソロモン・ブラザーズ・アジア証券(現シティグループ証券)に入社. 株式部長, 株式デリバティブトレーダーとしてマーケットにかかわる

1999年インドスエズ・ダブリュ・アイ・カー証券(現クレディ・アグリコル証券)に移りトレーディングデスクの再構築を行う

2000年(株)シンプレクス・インスティテュート代表取締役就任

免責事項

当資料の内容は，投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり，投資の勧誘を目的としたものではありません．投資に関する最終的な決定は，ご自身の判断と責任においてなさるようにお願い致します．株式会社シンプレクス・インスティテュートでは，当該情報に基づいて被ったいかなる損害についても，一切の責任を負うものではありません．

無断転載を禁ず
当資料の全部、または一部を無断で複写・複製・転載、および磁気・高記録媒体に入力することなどは，著作権法上の例外を除き禁じられています．

株式会社シンプレクス・インスティテュート
〒105-6223　東京都港区愛宕2-5-1
愛宕グリーンヒルズMORIタワー23階
URL：http://www.simplexinst.com
E-mail：info@simplexinst.com

【株式会社SBI証券からのご注意事項】

本セミナーは投資判断の参考となる情報提供を目的としており、投資結果を保証するものではありません。実際に投資される場合は、ご自身で判断いただきますようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社、および情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製、または販売等を行うことは固く禁じます。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。
また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）、店頭CFD取引（SBI CFD）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。
各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

商号等：株式会社SBI証券　（金融商品取引業者、商品先物取引業者）
登録番号：関東財務局長（金商）第44号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人資産運用業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、
一般社団法人日本暗号資産等取引業協会